

鬼海 結衣

私たち一年生は、総合的な学習の時間を利用して、町の歴史について学習しました。

まず、始めに隣町の河浦町コレジヨ館を訪ねました。コレジヨ館には天正遣欧少年使節団が持ち帰ったと言われるグーテンベルク印刷機や、少年たちが乗った船、当時の西洋古楽器のレプリカが展示されていました。四人の少年たちが伝えた文化は当時とてもめずらしい物だと思います。そして何よりも、海外まで旅立った勇気がすごいと思いました。

次に天草町大江の天草ロザリオ館に行きました。ロザリオ館では「潜伏キリシタン」と「かくれキリシタン」の違いについて説明をしてもらいました。また、ロザリオ館には、天井裏に作られた隠れ部屋のジオラマがありました。いったい、どんな想いで、天井裏に隠れたのだろう、と思いました。

大江天主堂は崎津天主堂と同じく、フランス人宣教師が関わって建てられたのに、大江は床がカーペットで崎津は畳敷きと違っていたのがとても興味深かったです。

最後に寿芳窯に行き、高浜焼の歴史や作る工程を教えてもらいました。焼きあがったお皿の光沢は、上薬を塗ってあるからだと言ってもらいました。絵柄が鮮やかなものやシンプルなもの、皿だけでなく箸置きなどもあり、とてもきれいでした。

直接お話をうかがうことで、自分たちだけで調べ学習する以上のことが学べました。自分が住んでいる町のことだけど、知らないことがたくさんあると思いました。これからも学習を続けていきたいし、たくさんの人に天草の歴史や魅力を伝えられる人になりたいです。